

(5) 食品産業の振興

- 食品企業を訪問し、食品企業の課題・要望の解決に向けた取組を行うとともに、食品関連事業者の食品廃棄物の飼料化、肥料化、エネルギー化等の食品リサイクルを推進しています。
- 地域食品産業連携プロジェクト（LFP）による地域の農林漁業者や食品事業者等のネットワーク構築の支援を行っています。

地域食品産業連携プロジェクト(LFP)

地域食品産業連携プロジェクト（LFP）とは、地域の食品産業を中心とした多様な関係者が参画するプラットフォームを形成し、地域の農林水産物を活用したビジネスを継続的に創出する取組です。



食品リサイクル

食品廃棄物等の発生抑制を優先的に取り組んだ上で、飼料化、肥料化、きのこ菌床への活用、メタン化によるエネルギー利用等再生利用（食品リサイクル）を推進します。

業種	食品廃棄物の種類	分別のレベル	リサイクル手法
食品製造	<ul style="list-style-type: none"> ●大豆粕・米ぬか ●パン・菓子屑 ●おから等 ●製造残さ（工場） ●返品・過剰生産分 	容易	飼料化
食品卸・小売	<ul style="list-style-type: none"> ●調理残さ（店舗） ●売れ残り（加工食品） ● // （弁当等） 		肥料化（堆肥化）
外食	<ul style="list-style-type: none"> ●調理屑（店舗） ●食べ残し（店舗） 		メタン化
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ●調理屑 ●食べ残し 	困難	

※ 食品廃棄物の種類によっては、リサイクルに不向きなものもある

東海地域における取組

地域食品産業連携プロジェクト（LFP） 取組事例（三重県）

ビジネスの概要： 県産農林水産物を活用したプラントベース商品の
そばの実のおかゆを開発

実施事業者： 株式会社ディーグリーン

連携事業者： みえフードイノベーション・ネットワーク会員
（県産農林水産物の生産者、食品製造及び販売
（輸出等）に係る事業者）



食品産業振興チームの 戦略的な食品産業振興の取組

令和4年2月に、経営・事業支援部
食品関連課及び各県拠点の担当部署か
らなる食品産業振興チームを設置。

食品企業等との意見交換や各種施策
の紹介を行うとともに、要望や課題の
解決に向けて取り組んでいる。



豊和食品(株)との意見交換

令和6年2月末現在
食品企業94事業者、GFP訪問診断105事業者と意見交換等を実施。

食品リサイクルの取組事例

株式会社 ビオクラシックス半田（愛知県半田市）

半田市バイオマス産業都市構想のプロジェクトとして、地
域で発生する食品廃棄物などを利用したメタン発酵によるバ
イオガス発電や発電の際に発生する排熱、排ガス（CO₂）及
び消化液の活用に取り組み、化石燃料に頼らず、地域のバイ
オマス資源を利用した循環型社会の形成を目指している。



写真左：
施設外観正面



写真下：
発電施設等外観全景

- 食品ロス量を2000年度比(980万トン)で2030年度までに半減(489万トン)させることを目標に、商慣習の見直しや消費者啓発活動の呼びかけ、季節商品(恵方巻等)の需要に見合った販売の促進、フードバンク活動の推進、フードドライブ等の取組を実施します。

日本の食品ロスの現状 (令和3年度)



国民1人当たり食品ロス量

1日 約114g

※ 茶碗約1杯(約150g)のご飯の量に近い量

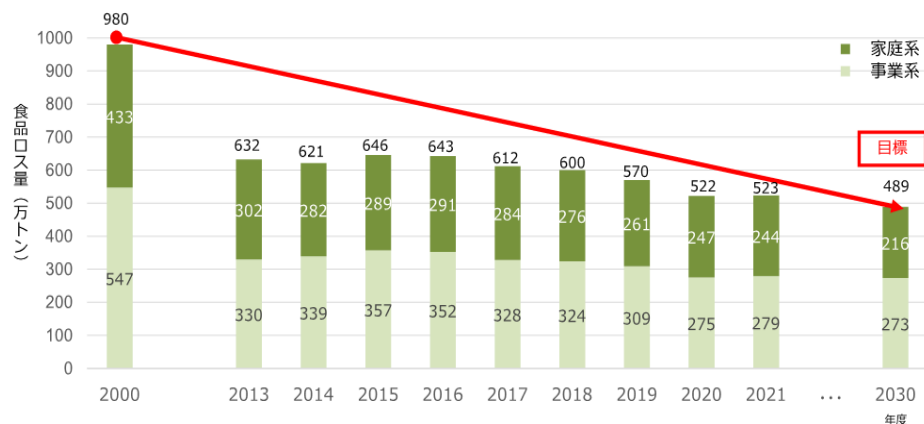
年間 約42kg

※ 年間1人当たりの米の消費量(約51kg)に近い量



資料：総務省人口推計(2021年10月1日)
令和2年度食料需給表(確定値)

食品ロス量の推移と削減目標



年度	2000	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 (I/2000)	2030 (I/2000)
家庭系	433	302	282	289	291	284	276	261	247	244 (▲56%)	216 (▲50%)
事業系	547	330	339	357	352	328	324	309	275	279 (▲51%)	273 (▲50%)
合計	980	632	621	646	643	612	600	570	522	523 (▲53%)	489 (▲50%)

(農林水産省及び環境省 推計)

※端数処理により合計と内訳の計が一致しないことがあります。

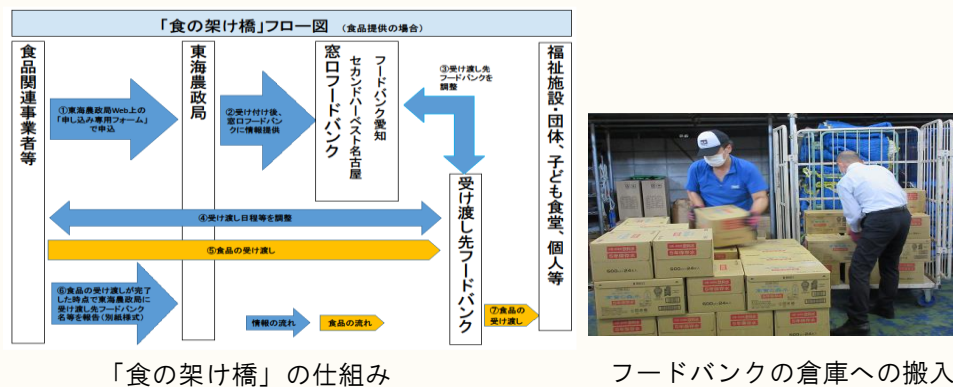
資料：消費者庁「食品ロス削減関係参考資料」

東海農政局の取組

○「食の架け橋」の創設

令和4年3月に東海農政局Webサイト上にフードバンク活動団体と食品関連事業者等*とのマッチングを行う「食の架け橋」を創設
 社会貢献活動やSDGs活動の一環でフードバンクに食品の提供等の支援を検討している食品関連事業者等に活用を呼びかけ
 この仕組みを活用し、(株)ジェイアール東海高島屋(愛知県名古屋市)は、災害備蓄食品の更新時にフードバンクに寄贈

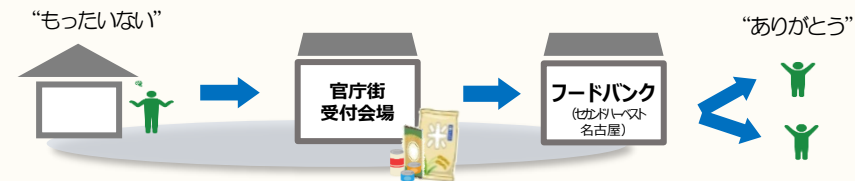
*食品関連事業者等とは、食品製造業者、食品卸売業者、食品小売業者、外食業者(ホテル、旅館等を含む)、農林漁業者、物流事業者、金融機関等



○「官庁街フードドライブ」の実施

令和6年2月名古屋市、愛知県、環境省中部地方環境事務所と連携し、名古屋市中区三の丸官庁街の行政機関に呼びかけ「官庁街フードドライブ*」を開催

提供のあった食品482点をフードバンクへ寄贈



*フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動



東海農政局会場の様子



東海農政局会場で集められた食品

○フードバンク・こども食堂等への支援に係る関係機関との連携

行政機関の連携を図りフードバンク・こども食堂等活動支援の一層の促進を図るため、管内各県、名古屋市、中部地方環境事務所、東海農政局を参集範囲とする「フードバンク・こども食堂等活動支援対策連絡会議」を令和6年1月に開催

各行政機関のフードバンクやこども食堂等に関する施策について、情報共有を行うとともに意見交換を実施
 また、フードバンク、こども食堂を訪問し取組状況の把握、意見交換を実施



フードバンクでの意見交換等